

令和8年度いきいきハイキング運営業務委託プロポーザル評価基準

【第1段階評価】選定委員による評価

評価項目		企画提案書該当項目	
財務状況	1	財務状況の安定性	—
実績等	2	ハイキング等運営業務の受託実績 実施方針（業務の理解度、経験等）	1、2、3
企画内容	3	高齢者が興味を持てるような魅力的な場所か。また、高齢者が安全に歩けそうな場所か。	4(1)ア(ア)
	4	健脚コースと初心者コースのそれぞれについて、距離、楽しませる工夫、参加者の交流、健康増進に焦点をあてた内容となっているか。	4(1)ア(イ)、(エ)、(オ)
	5	集客・周知のための工夫がされている。（チラシデザイン、アピールポイント等）	4(1)ア、イ、エ
	6	申込方法やアンケートが高齢者にもわかりやすく、答えやすいものになっている。	4(1)ウ、(2)イ(ア)
運営体制	7	募集開始からハイキング当日の受付体制、タイムスケジュール等、人員配置が十分になされており、運営に無理がないか。	4(1)ア(ウ) (2)ア、イ
	8	応募受付の業務フローや区民等からの問い合わせがあった際の対応体制が確立している。	4(2)イ
安心・安全への配慮	9	緊急時の対応方法を具体的に示し、高齢者に配慮した安全管理体制が確立している。	4(3)ア、イ、ウ
	10	参加者の募集、抽選、当落通知や案内の発送等において、個人情報適正に取り扱われている。	4(2)イ(3)エ

見積額を第1段階の合計評価点で除し（小数点以下切り捨て）、評価点1点あたりの価格性能比を算出する。

価格性能比が最も優れている事業者に満点（50点）を第2段階評価点として与える。その他事業者については、最も優れている事業者の価格性能比の値をその他事業者の価格性能比の値で除し、これに満点（50点）を乗じて（小数点以下切り捨て）、その他事業者の第2段階評価点を算出する。

第1段階評価と第2段階評価の合計評価点が最も高い事業者を候補者として採用する。